

学校通信

第1号

矢田

校訓：清心 自学 実践

令和6年4月11日

名古屋市立矢田中学校

重点目標「互いの良さを大切にして、自分らしく生きる力の育成」

令和6年度のスタートにあたって！

4月9日の入学式で、106名の新入生を迎え、1年生3学級、2年生3学級、3年生3学級、特別支援学級2学級の計11学級、全校生徒331名で、令和6年度の矢田中学校の教育活動がスタートしました。



新しいスタートを切ったお子様には、新しい学年・新しい学級で「お互いの良さを大切にして、自分らしく生活してほしい」「一人一人が抱いた夢や目標に向かって成長してほしい」と私ども職員は思っております。

そこで、令和6年度のスタートにあたり、お子様には「目標を達成できるかどうかは『絶えず目標を見直し、その達成にこだわっていくこと』が重要である」ということを以下のような話で伝えました。

テニスプレーヤーで錦織圭という選手がいます。8年前には、日本人男子最高の世界ランク4位までいった選手で、日本代表としてオリンピックにも出場しました。少し前までテレビのCMにもよく出ていました。最近は、ケガで思うように大会に参加できなくて苦しんでいるようです。

そんな錦織選手は、失敗して気持ちが下がったり、スランプになってしまったりしたときは、「どうしてあんなことをしてしまったの」「あんなことをしなければよかった」などと、いつも過去にこだわっていたようです。しかし、あるときからは、目標を見直し、少し頑張れば達成できそうな新たな目標を設定することで、モチベーションが上がり、集中して取り組むことができるようになったようです。また、よい成績が出せるようになったようです。

新しい生活をはじめたみなさんも、錦織選手のように、目標を設定して終わりではなく、一度設定した目標から、自分の現在の状態を見つめ、うまくいっていなければ、達成できそうな小さな目標を設定し、それに向けて取り組んでいってください。そして、これを繰り返しながら、一歩ずつステップアップしていくことが最終的な目標の達成につながっていくはずですよ。

全職員が心を合わせ、お子様一人一人が抱いている夢や目標を達成し、全てのお子様がお互いの良さを大切にして、自分らしく生活できるよう、教育活動に励んでいきます。そして、この効果をより大きくするためには、家庭と学校とが太いパイプで、結ばれていることが必要不可欠です。矢田中学校の教育活動にご理解、ご協力をお願い致します。今後、お子様の変化など、ご家庭で何かお気づきのことがありましたら、いつでも学校にご連絡ください。

新本年度の「学校努力点」

本年度も、昨年度に引き続き「互いの良さを大切にして、自分らしく生きる力の育成」を学校努力点に掲げて、教育活動を行ってまいります。